

# 桐生西ロータリークラブ週報



2011-12年度 R I テーマ

カルヤン・パネルジー RI会長 こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 江原 利夫 広報活動委員長 阿左美 博 広報活動委員 井本 上穂・武井 善作  
 幹事 天沼 一夫 クラブ総務担当 森村 年勇 羽島 隆 (副総務担当 IT-CLUB担当)

No. 1856

2012年6月22日発行

## 第1972例会 (2012・6・15) 報告

- |                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 点 鐘             | 7. 幹事報告                     |
| 2. ロータリーソング        | 8. 食 事                      |
| 3. 来訪者紹介           | 9. 委員会報告                    |
| 4. 山形北ロータリークラブ様ご挨拶 | 10. クラブフォーラム C・L・Pの取り組みについて |
| 5. 女性フォーラムのご案内     | 11. 点 鐘                     |
| 6. 会長報告            |                             |

例会終了後、次年度理事会開催

### ◆ピジター

山形北RC 2009-10年度 幹 事 菱沼 充好君  
 " " 社会奉仕委員長 富田 昌弘君  
 " " 親睦活動委員長 石井 堯生君  
 次年度地区副幹事 桐生中央RC 樋口一枝さん

### ◆山形北RC様ご挨拶

山形北RC  
 2009-10年度 幹事  
 菱沼充好君



2年前に、当時の会長を含め4名で月桂樹四世を戴きに参りました。大震災の影響で枯らしてしまいましたので、本日新芽を戴きに参りました。あいにく当時の会長・本多が所用の為、お伺い出来ません。手紙を預かって参りましたので、読み上げさせていただきます。

井本様はじめ桐生西ロータリークラブの皆様におかれましては、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

2年前に4名で貴クラブを訪問し、月桂樹を頂いてきました。その目的は我が山形北ロータリークラブとアメリカのコロラド州にあるボルダー・バレーRCとの姉妹RC10周年記念事業としてあり、我々の地区にある薬師公園の中に植樹いたしました。

ポール・ハリスが来日した時、植樹された大切な月桂樹四世を頂きながら、震災の影響とは言え、私たちの不十分な管理の為、枯れさせてしまいました。誠に申し訳なく思うと同時に、残念でなりません。

しかしながら、ロータリーの精神を持ち続けるためにも挿し木を頂いて、再度大切に育てたいと思っております。枯れさせておきながら、厚かましいお願いではあります。何卒心情的におくみ頂きたく、お願い申し上げます。

2009-10年度会長 本多信昭



例会終了後、桐生プリオパレスの月桂樹四世の新芽を両クラブ会員立会のもと採取し、山形へお持ち帰りになりました。

### ◆女性フォーラムのご案内

2012-13年度  
 地区副幹事

樋口一枝さん  
 (桐生中央RC)



次年度、8月5日(日)に、前橋テルサで、女性フォーラムを公共イメージ委員会主催で行います。パネラーに女優の司葉子さん始め海沼美知子さん他をお迎えします。ロータリアンの他、一般の方の入場も呼び掛け、500人集める予定です。各クラブに参加依頼人数を割り当てております。ご協力を宜しくお願い致します。

### ◆会長報告 新木副会長

1. 明日16日(土)、伊勢崎プリオパレスで、正田年度のロータリー財団セミナーが開催され、矢野パストガバナーはじめ、次年度の下井田新地区補助金委員長、家住グローバル補助金委員、阿左美会長エレクト、向田奉仕プロジェクト委員長、栗原抛金委員長、坪井幹事、乾社会奉仕担当の8名が出席されます。

2. 鳥嶋隆一パスト会長が5月28日から病氣治療の為、恵愛堂病院に入院されております。大分経過が良いと伺っております。

◆幹事報告

坪井副幹事

- ◇例会終了後、山形北RCさんにお譲りする桐生プリオパレスの月桂樹の新芽を採ります。ご都合のつく方はお立会いをお願い致します。
- ◇山形北RCさんからさくらんぼのお土産を頂戴しました。本日の昼食のデザートに堪能してください。
- ◇新芽採取後、次年度の理事会を開催いたします。
- ◇次例会22日(金)はさよなら例会です。

(点鐘 PM6:30、桐生プリオパレス)

- ◇ハイライトよねやま147が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇つつじヶ丘チャリティショーのご案内が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ  
伊勢崎RC 6/27 足利RC 7/13,7/27 藤岡北RC 6/12,6/19
- ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 6/11

桐生赤城RC 6/5

◆食事メニュー

1320キロカロリー

白身魚と茄子の香味ソース、マカロニグラタン、白飯、香の物、グリーンサラダ、磯海苔と海老真丈のスープ、洋梨のゼリー

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

栗原出席担当

総数48名(免除者9名のうち4名出席の為5名を除く)  
出席率対象者43名、出席率対象者出席人数31名  
欠席者12名(内前メイク3名) 出席率79.07%  
前々例会修正出席率86.67% (最終欠席者6名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

阿左美拠金委員

月桂樹の件で再度の訪問です。ありがとうございます  
山形北RC・菱沼君、富田君、石井君  
山形北RCの皆様、ご苦労様です

井本君、根本君、小野満君、正田君、東郷(庸)君  
江原会長、天沼幹事、一年間ご苦労様でした

栗原君、中野君、高森君  
お話しさせていただきます ガバナー補佐・家住君  
欠席ですみません 岡田君  
年末調整です 武井君、東郷(学)君

◇ロータリー財団

近藤R財団担当

山形北RCの皆様、ご苦労様です  
井本君、小野満君、家住君、阿左美君  
江原会長、天沼幹事、一年間ご苦労様でした

栗原君、高森君

◇米山BOX

中野拠金委員長

山形北RCの皆様をお迎えて 井本君、小野満君  
樋口さん、地区副幹事ご苦労様です 家住君  
江原会長、天沼幹事、一年間ご苦労様でした

栗原君、高森君  
年末調整 齋藤君、武井君、東郷(庸)君、東郷(学)君

◆クラブフォーラム

ガバナー補佐退任の挨拶とお礼



第2分区分A

ガバナー補佐

家住慧路君

皆さん、こんにちは。安藤年度第2分区分Aガバナー

補佐の家住です。

安藤年度も残すところあと半月です。2011年10月14日のガバナー公式訪問では、西クラブさんの充実した活動にガバナーも驚いておられました。

カルヤン・バネルジーRI会長の提唱したテーマ「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」の基に、2840地区目標、特に4つの数値目標について、全てクリアをして頂き、ありがとうございました。

江原会長と天沼幹事さんには、桐生地区5RC事業について、大変お世話になりました。中でも震災対策共同事業として、宮城県南三陸町歌津地区仮設集会所が竣工いたしました。地区を代表する震災対策事業ができたと考えます。

2011年11月19日に行われた創立40周年記念式典及び祝賀会は立派でした。特に花房実行委員長の出身地で、今回の大震災で被災された福島県浪江町の震災遺児に学用品の贈呈をされたことは、40周年記念事業としてタイムリーでした。

2012年4月22日に桐生市市民文化会館を会場に開催された地区協議会のホストも、須田実行委員長を中心に、周到に準備され見事な設営、運営でした。

CLPの導入とともに常に検証され、5大奉仕活動がバランス良くなされており、井本先輩のポール・ハリス月桂樹四世の植樹事業とあいまって、今回のRI会長賞に内定したのだらうと思いました。チェンジメーカー賞も挑戦し受賞されました。重ねてお祝い申し上げます。

力量不足のガバナー補佐でしたが、私の出身クラブということで、家住に恥をかかせるなど江原会長、天沼幹事、クラブ役員さんをはじめとして、会員皆様に支援して頂き、何とか務めが果たせそうです。

ロータリーの友情に感謝し、お礼と退任の挨拶と致します。

クラブ・リーダーシップ・プランの取り組みについて



クラブ研修リーダー

星野幸男君

私は今年度、クラブ研修リーダーという重責を仰せつかりましたが、十分な実績をあげることが出来なかった事を、強く反省しております。

企業は、活力が有るか否かはトップの経営者をみればわかると言われます。ロータリークラブも活性化の為には、会長幹事はじめ各委員長の責任が重大であると痛感しております。

私は、ロータリーは活動の中心は例会にあると常々思っております。当西クラブの例会は誠に活気があります。会員皆様が好意と友情の精神の持ち主でありますので、私は毎例会を楽しみにしております。そしてホームクラブ出席率100%という予期しない実績をあげることができました。自分自身も非常に驚いておるところでございます。

昔、千利休という茶人が弟子を集めまして、茶道について教えておりました。その席上、一人の弟子が、『茶の道をひと言でいえばなんですか?』と質問しました。利休は暫く考えていましたが、やわら口を開いて『主客一如』と答えました。主人は正客の心を考えてもて

なし、正客は主人の心を汲んで、客としての役目を全うする。配慮こそ真のお茶の道だと申したそうでございます。

クラブの例会が主客一如の役割を果たすことを願うものであります。この一年間、ご協力をありがとうございました。



会員組織委員長

須田 眞一 君

会員組織委員長を仰せつかっている須田でございます。当委員会は、R Iや地区からの情報伝達や理解を求め、会員増強と共に退会防止に連なる諸活動が任務と心得ております。

中でも、当クラブの会員数は50名以上がボーダーラインとして目標を立てておりましたが、厳しい諸情勢の折、なかなか難しいものがありました。然し、根本会員増強担当の人脈の広さや、阿左美会長ノミニーや会員皆様のご協力を得て、有望な3人の新会員が実現しました。新井淳一会員・東郷学会員（23年10月14日入会）、小林聡会員（24年1月6日入会）です。

他にも接触を取っている方もいらっしゃいますので、その内に芽が出る事を期待しております。

地区目標の1名の純増は達成することは出来ましたが、当クラブのボーダーラインの50名以上の達成の為に、来年度の正田委員長を中心として、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

ロータリーは奉仕団体であり、黙っては何も与えてはくれないかもしれませんが、求める気になれば、自己の人格向上や世界の情勢、他業種の推移や今後の見通し等、膨大な事を学べる大いなる無限の泉であり、終生の社会大学と云えると思います。その基本は下井田奉仕プロジェクト委員長の言われる『友情』と『善意』と『楽しいクラブライフ』だと存じます。

皆様がそれらを満喫される事が、知人・友人をお誘いする基となると存じます。

皆さん、仲良く大いに楽しみましょう！



会長エレクト

東郷 庸史 君

会長エレクトの東郷でございます。

次年度は、R I会長に、日本人として3人目の田中作次氏が就任される記念すべき年度であります。またR I 2840地区ガバナーには、桐生R Cの正田博之氏が就任されるという、当クラブにとりまして特別な年度に当たります。また、東日本大震災や福島原発事故に対しても、継続的なサポートが必要とされております。

2012-13年度は、クラブの長期目標であり、クラブの歴史でもある永年行っている奉仕活動に対して、常にそ

の重要性やニーズを問いながら継続に努め、更に、新しいロータリー財団を有効活用できるプロジェクトを模索し、実現に向けて精査し、次々年度以降に引き継いでいけるように、取り組んで参りたいと思います。

また、クラブを安定して運営するには、会員の退会防止、会員増強は必須でありますので、会員組織委員会をはじめ会員皆様にご協力を仰ぎながら、会員純増1名を目標に努めていきたいと思っております。

次年度も今年度同様に、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。



広報活動委員長

阿左 美博 君

広報活動委員長として、後期の活動報告と、私の感じた事を発表させていただきます。

先ず、恒例の年賀広告を桐生タイムスに掲載しました。

翌月2月のロータリー創立記念日に、東日本大震災に関する支援活動事業として、桐生5RC共同事業「南三陸町歌津吉野沢集会所建設プロジェクト」の落成報告、及び桐生西RC独自の福島県浪江町震災遺児への支援に対するお礼の紹介など、数多くの事業活動報告を発信しました。

そして、4月22日の須田実行委員長をはじめとする会員皆様のご協力による地区協議会の様子を、桐生タイムス及び上毛新聞に取材依頼を行い、掲載していただき、改めて桐生西RCの団結の強さを知らしめたのではないかと思います。

この他にも、年間を通して我が西RCの伝統行事「養護老人ホーム高津戸荘慰問」、「大間々高等学校進路支援講話及び模擬面接」等々、数多くの事業を、クラブ週報及びマスメディアを通じて、内外に紹介しました。

これからも、西RCの様々な伝統行事が長く続けていきますように、後任にお願い致しまして、一年のまとめとしたいと思います。

最後に、クラブ会報・雑誌、歴史編纂・IT・CICO担当の委員さんをはじめメンバーの皆様のご協力に、大変感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げ、活動報告とさせていただきます。



クラブ運営委員長

前原 栄一 君

クラブ運営委員会を担当しております前原です。

『CLPの取り組みについて』というテーマに沿って、過去を振り返ってみたいと思います。

私は入会21年目を迎えます。入会した当時の創立20周年(1991-92年・北村会長年度)の時、会員数84名、会

長・幹事・SAAを除いて委員長と呼ばれる方が27名おりました。また、過去最高の会員数を記録した年度が1995-96年の小橋会長年度で、会員数90名、委員長が27名でした。今年度の江原会長年度は、年度当初の会員数が47名、委員長が5名とかなり減っています。

委員長が減っても行事や役割が減っている訳ではありませんので、クラブ運営委員会としましては、出席・プログラム・親睦・健康管理に担当の責任者を決め、委員は全てを兼務することとして、委員会で一体感をもって、委員全員で取り組んで参りました。

また運営にあたっての予算についてですが、20年前は、一般会計予算が約1,900万円、親睦予算が約200万円でした。会員数が最も多かった小橋年度は、一般会計予算が2,400万円、親睦予算が220万円でした。

江原会長年度の今年度は、一般会計予算が約1,200万円、親睦の予算が約80万円と、明らかに予算としても減少してきております。

この状況の中で、クラブ運営委員会と致しましては、如何に予算を掛けずに皆様に楽しんで頂けるかに、取り組んで参りました。

クラブ運営委員会は、内向きの役割ですので、やり繰りすれば何とかかなるとは思いますが、外向きの奉仕プロジェクト関係はどうなるのでしょうか？

因みに、20年前の奉仕プロジェクト関係の予算は226万円、最高会員数の年度は319万円、江原年度では80万円と、やはり激減しております。

この状況下のもとでは、単年度の事業で成果をあげて行くことは難しくなると思います。先週の金子パスト会長の卓話、『桐生西RCの奉仕活動』の中で紹介された、当クラブの伝統となる奉仕活動を機軸とした長期的な計画を立てて、継続的な事業を重ねていかなければいけないのかと思います。

会員数の減少、活動内容の変更、事業規模の縮小などを踏まえた上で、有効なクラブ運営をする為の組織づくりが必要なのだと思います。CLPもこれで完成ではなく、これからだと思っておりますので、柔軟な対応が求められていくことと思っております。

最後に、クラブ運営委員会の皆様、会員皆様のご協力により、どうにか職務を全うすることが出来ました。一年間、ありがとうございました。



2009-10年度会長  
奉仕プロジェクト委員長

下井田 秀一 君

「3年間のCLP本格実施  
最終年度の締めくりにあたり」

1. 江原年度奉仕プロジェクト委員長としてCLP本格実施の為の組織の初年度の成果は上がっている。

- ・社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、新世代関係それぞれに従来の委員長に該当する担当者制度は維持されているので、各奉仕活動の責任分担は明確に継続されている。
- ・従来の委員会の垣根は取り払われているので横の継がり、協力体制が出来た。
- ・以上の理由で担当責任を曖昧にせずに、互いの協力で少ない人数でも桐生西RCの奉仕活動を継続的に実行できる体制が確立された。

2. CLP本格実施3年間の初年度の会長として

冊子「桐生西RCの奉仕活動」を発刊し、今まで継続的に行って来た奉仕プロジェクトの歴史と意義を確認した。

- ・それらを今後も継続的に実施して行くことを桐生西RCのCLPにおける奉仕活動の「長期目標」とする事を確認した。

・今後はこれらのプロジェクトを

- （1）安易に変更しないこと。
- （2）時代の要請と変化に応じて適切に変化させて行くこと。

が求められる。

- ・つまり、継続実施されている奉仕プロジェクトの経緯を良く理解し、その目的や先人の思い入れなどにまで配慮した上で、変更した方がもっと良くなると判断されたら変えて行くという様な慎重な決断。

・「長期目標」はクラブ運営のすべてに関係した幅の広い計画。

・本来は、増強や全体の予算規模など多岐にわたり盛り込んだもの。

・さらに、それらを数値化して、常にその達成度を客観的にチェックする。

・我がクラブのCLPはまだそこまで踏み込んだものにはなっていない。

・どこまで、どの様に行くかはまだこれから皆で議論すれば良い。

・重要なのは「友情」と「善意」に満ちた「楽しいクラブ」づくり。



ロータリー財団・米山・  
ニコニコBOX (拠金)  
委員長

中野 幸三郎 君

ロータリー財団、米山奨学、ニコニコBOXの3つの拠金を統括した初代の拠金委員長として、先週までの拠金状況について発表させていただきます。

皆様のご協力により、各拠金とも既に目標額を達成しております。年度開始の会員数が47名で、会員増強1名が目標でしたので、会員数48名に対しての目標額となっております。

■ニコニコBOX	達成率	109.25%
■ロータリー財団	年次寄付	達成率 127.48%
	恒久寄付	2,237\$
	その他使途指定寄付としてポリオ寄付	1,241\$
	東日本復興基金寄付	972\$
	マンダロンRCとのMG寄付	1,385\$

■米山BOX 達成率 115.69%

以上の様に、クラブ全体では優秀な成績をあげておりますが、会員各々で調べますと未だ目標額に満たない方が若干名いらっしゃいます。新年度まで未だ半月ありますので、全会員がクリア出来ますよう、ご協力をお願い申し上げます。

### 《次例会予告》

7月6日(金) 東郷年度初例会

会長・幹事・副会長バッジ引継、クラブフォーラム

6月29日(金)は公式休会です